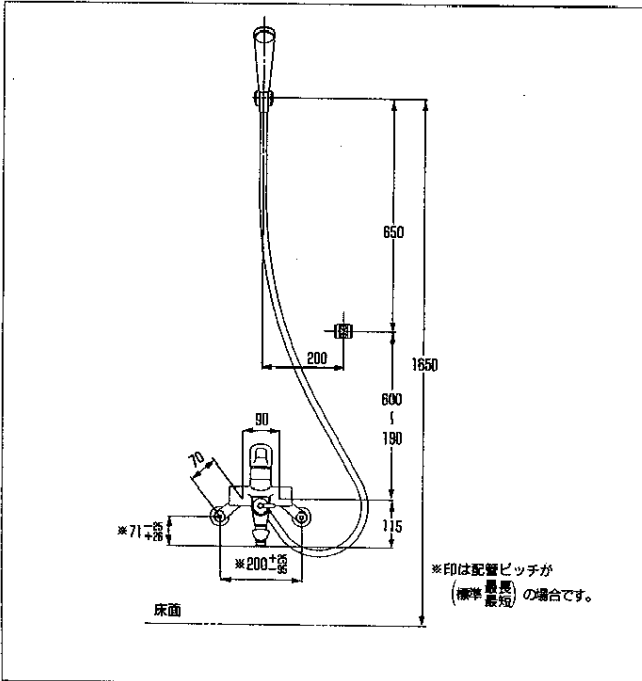


製品の機能が十分発揮されるように、

## 完成図

TMF30U型、TMJ30U型（一般用）  
TMF30UK型、TMJ30UK型（寒冷地用）



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

## 使用条件

### 1. 使用水圧

#### (1) 瞬間型給湯機と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水圧…… (下表参照)  
最高圧力……0.74MPa (7.5kgf/cm<sup>2</sup>)  
器具入口部における最低必要水圧 (MPa (kgf/cm<sup>2</sup>))

給湯機タイプと号数		最低必要水圧
比例制御タイプ	能力手動切替タイプ	12号 A+0.33 (3.3)
	TOTO カスタム制御方式	10号 0.1 (1.0)
		16号
		20号
	TOTO トリコン制御方式 (トリコン・コンタクト・アクティ)	16号 0.09 (0.9)
		20号
		24号
		アクティ
		スーパーアクティ
		32号
	TOTO ハイトリコン制御方式	21号 0.09 (0.9)
		24号
	TOTO コマンド	16号 0.1 (1.0)
		24号 0.08 (0.8)
TOTO ハイコマンド	21号 0.09 (0.9)	
	24号	

注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。  
(比例制御タイプにはこの数値が含まれています)  
(設定条件)

- レバーハンドル全開
- 能力手動切替タイプの出湯温度は最高温度に設定
- 比例制御タイプの出湯温度は60℃
- シャワー吐水温度: 42℃
- 給湯配管長さ: 5m

#### a) 能力手動切替タイプの場合

- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い (25℃) 夏期に着火させることを想定。
- ※能力手動切替タイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

#### b) 比例制御タイプの場合

- 水温の低い (5℃) 冬期に約7L/分の吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

#### (2) 貯湯式給湯機と組合せる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力……0.05MPa (0.5kgf/cm<sup>2</sup>)  
最高圧力……0.74MPa (7.5kgf/cm<sup>2</sup>)

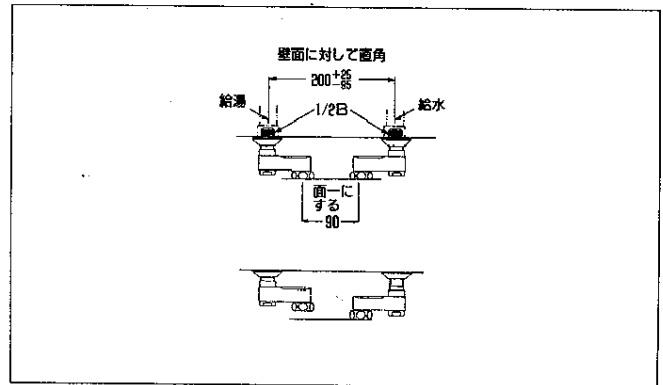
#### (3) 給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

2. 給湯に蒸気を使用しないでください。
3. 湯・水を逆配管しないでください。

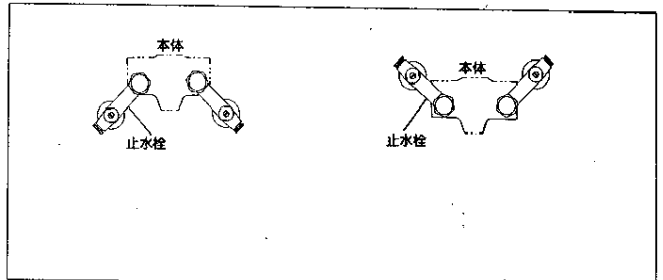
なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

## 器具の取付け

1. 給水管内の清掃  
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
2. 止水栓の取付け



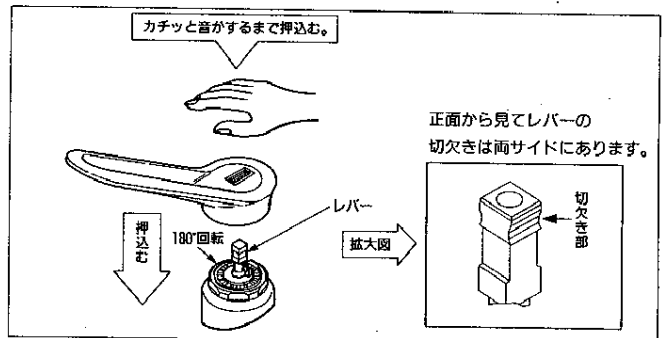
※寒冷地用の場合は止水栓の取付位置が本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取付けてください。



#### 3. レバーハンドルの取付け

向視されたレバーハンドルを下図のように押込み、取付けてください。この時、レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向性に注意してください。

※レバーハンドルはワンタッチで取付けが可能です。



#### ご注意

万一、間違えて取付けた時は、レバーハンドルを一度抜いて方向を合わせ、再度押込んでください。

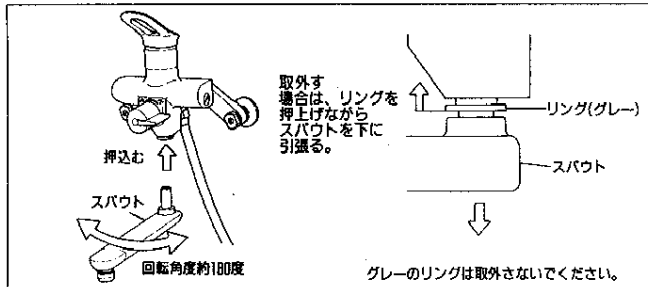
最後に、レバーハンドルが容易に抜けなことを点検してください。

# シャワーバス金具施工説明書

この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

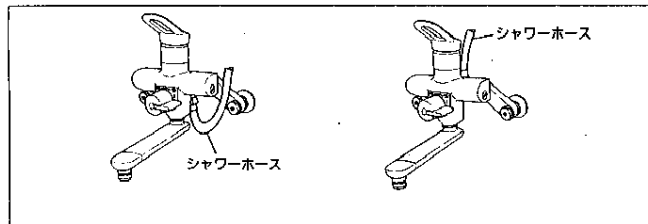
## 4. スパウトの取付け

同梱されたスパウトを下図のように押し込み、取付けてください。  
この時、吐水口キャップを手前にして取付けてください。(後向きに取付けると、ストップバーがあるため、吐水口が手前に向きません。) 万一、間違っ取付けた場合はスパウト取付部のグレーのリングを押上げながらスパウトを取外してください。  
\*スパウトは押し込むだけで取付けが可能です。



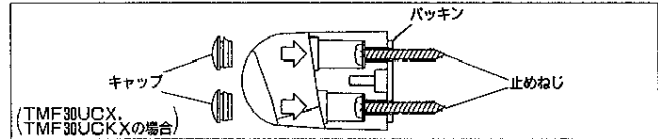
## 5. シャワーホースの取付け

本体を止水栓に接続する前にシャワーホースを本体に取付けてください。  
シャワーホースは止水栓の下から取出してください。寒冷地用の場合は止水栓の上から取出すと水抜きができなくなります。



## 6. シャワーハンガー取付要領

キャップ (シャワーヘッド回転防止ゴム) は、ねじ穴に確実に押込んでください。



## 使用上の注意

この商品は、ウォーターハンマー低減機構を採用しております。  
レバーハンドルを早く操作しようとする、抵抗感が発生し重く感じることがありますが故障ではありません。万一、レバーハンドルがロックして水が止まらなくなった場合は、一度全開にして再度ゆっくり閉めてください。

## 寒冷地用水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜栓の操作と合わせて次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご指導ください。

(水抜手順)

- ①切替ハンドルをカラン側に回してください。
- ②レバーハンドルを中央位置 (湯側・水側の中間) で上げてください。
- ③水抜コックをすべて開いてください。
- ④カランから水が出なくなったら切替ハンドルをシャワー側に回してください。
- ⑤ホースの水を抜きシャワーヘッドを振って中の水を抜いてから床においてください。
- ⑥水抜き後は、必ず水抜コックを強く締めてください。

## お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. ふだんは柔らかな布でふき、ときどきシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふいてください。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失うので付着しないよう十分注意してください。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。
3. 酸性洗剤はめっきを傷ため使用しないでください。もしスタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。

## 分解と点検

取付後、万一故障した際は次の要領で分解及び点検を行ってください。

4. 方向はあっているか

パッキン

リング

バネ

レバーハンドル

6. カチツと音がするまで差込んでいるか

カートリッジ挿え

5. 十分締付けているか

180°回転

バルブ部カートリッジ

3. 漏れ・こみかみはないか

シャワー側シート

シャワーエルボ

カートリッジケース

パッキン

3. 漏れ・こみかみはないか

切替ハンドル

インデックスカラー

パッキン

逆止弁

パッキン

止水栓

1. 止水栓は全開されているか

縮付ナット

切替ハンドル

水ねじ

キャップ

カラン

TMJ30U型  
TMJ30UK型

TMF30U型  
TMF30UK型  
吐水口キャップ

2. こみつきはないか

現象	点検項目
吐水量が少ない。	1, 2
水が止まらない。	3, 4, 5
吐水温度不良。	1, 2
ハンドルがガタつく。	6

**ご注意**

バルブ部カートリッジ内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

寒冷地用

水抜コック

シャワーエルボ部

水抜コック